

上島の文芸

水曜会【弓削】

度忘れの辞書ばかり引く秋灯^{あきともし}

亀島 一美

あきなひの手の休みをり大火花

田坂 紫苑

絡む^{から}もの探し咲き次ぐ牽牛花^{けんぎゅうが}（※朝顔）

田坂 英代子

秋立ちし今日も打水やめられず

中本 砂恵子

昼寝する母に扇風機を当てて

中脇 幸造

生名短歌会【生名】

季ごとに種を蒔きつつ妻と来て黒土の光る畑を愛しむ

村上 司

八月に子、孫帰る便りあり俄かに辺りを片づけ弾む

村上 昌子

戦後の麦、ソバ挽きし挽き白はとび石となり庭に静むる

渡辺 スズ子

笹竹に結いし願の一つ成る六年振りに癒えし麦の声

池本 滝子

待望の紫陽花真白に紅とブルーの咲きて我が日日好日

浜田 イセ子

猛暑日は楽しい事にも足向ず午後はゴロ寝で力蓄えおり

村上 優美子

愚痴めいた会話のたのしい小機の電池切れる予告をそのままぶつつん

池田 友幸

むつみ歌会【岩城】

敗戦の球児の瞳よりあふれくる涙を画面いっぱいに見る

宮本 佳世子

病氣にて気弱になりしわれなれど隣家の媼を励まし帰る

浪本 綾子

五十年ぶりの川の字想ひ出づ一夜いやさる湯布院の宿

池田 繁雄

母逝きて百二十日を経し今も面影浮かび夢にも見たり

森本 和佳

齒科帰り猛暑ふつつ丑の日も知らず買ひたりうな重ふたつ

浪本 三千彦

国のため兄は海軍志願兵我は遊撃特攻隊に

白石 勇

初生りの無花果食みて「おいしい」と言ひし従妹の一周忌近し

西本 優子

海亀の町にてマンドリン演奏すボランティアの世話心に残れり

高本 久子

魚島俳歌柳会【魚島】

今日白のさるすべり咲き盆が過ぎ

三上 運

さるすべりごめんなさいね水やりもせぬ吾に花咲かせてくれて

三上 タキコ

梅雨明けの川面の波のたゆたふを追ふか堂の高舞ひもせず

重 方留人

長生きはしたし要介護は御免我無事を先づは願って墓掃除

佐伯 真柳

一族に思い語りつ盆踊り
日々怒り笑み孫ばてる夏休み

久保 かすみ

明日も晴れ夕焼け雲の染まりかた
梨に柿、ぶどうに栗が名代なる

しん ぶじ

シンボルの煙突消えし四阪島
じりじりと棧橋灼けて別れかな

柳 小福

この一票汗が情けが籠ってる
後期高令四夫婦皆違者

松原 弥一

平成25年愛媛県卓球選手権大会

8月23日(金)、9月1日(日)

(男子カデット13歳以下の部)

三上 裕太 (魚島) シングルス ベスト8 (四国卓球選手権大会出場)

佐伯 海成 (魚島) シングルス ベスト8 (四国卓球選手権大会出場)

(女子ホープスの部)

竹内愛美和 (魚島) シングルス ベスト16 (四国卓球選手権大会出場)

(女子カブの部)

日吉未梨亜 (魚島) シングルス 優勝 (四国卓球選手権大会出場)

大林 香澄 (魚島) シングルス ベスト8 (四国卓球選手権大会出場)

佐伯 莉実 (魚島) シングルス ベスト8 (四国卓球選手権大会出場)

(女子ホープス以下団体の部)

竹内愛美和、大林 華也、佐伯 莉実、大林 香澄 4位

(四国卓球選手権大会出場)

※四国卓球選手権大会は10月12日～13日高知県『くろしおアリーナ』にて行われます。